

糸半
きずな

図書館ボランティアだより 第7号

2010年6月 阪南市立図書館サポーター・ブックファン広報部会発行

目次

図書館を利用して	「藤沢周平を読んで」「いつか夢をかなえたい」	……P2
ご存知ですか	「CDの話(その2)」	……P2
私のおすすめ	『母の手紙』『筆談ホステス 67の愛言葉』	……P3
	『リトル☆ジーニ』	……P3
図書館からのお知らせ		……P4



図書館見てある記シリーズ

熊取町立図書館



- * 一見ゆったり感、くつろぎ感はどこからくるのだろうか。
敷地の広さ、まわりの樹木、庭の清涼感だけではない。館内に入ると
 - ・ 本棚は目線の高さまでで見通しが良い。
 - ・ 詰めないで、ところどころ隙間を空けています。人気のある本などは表紙をみせての展示も何ヶ所かありました。
 - ・ 相談コーナーが設置されています。配架していなくても地下の書庫にびっくりする程いっぱいある本もすばやく手元まで届きます。
- * リサイクル本は無料ではなく、3冊100円で提供しています。
- * 子どもコーナー専用カウンターがあって「本のことならなんでも聞いてね」の案内板がとってもうれしかった！

門脇容子



こんなもの

見つけました！

- ・ 本を入れるかご
- ・ 衝立(お知らせ etc.)
- ・ DVD、ビデオコーナー



孫に手作りの本を贈ろう、軽い気持ちで図書館を利用したのをきっかけに、活字に縁遠かった私の心に埋められた感動や知識、新しい何かを知りたい！意欲を起こさせてくれる魅力ある書物の宝庫、図書館が大好きな場所になりました。老眼が進み、本棚の前で悩む私は直にカウンターに向かう。受付の皆様にお世話になるが、素早い対応に感謝しています。

借りた本に貸出しシートが残っていたりすると、オマケの様な気がして、どんな感想を持たれたのか、年齢や性別は？、楽しむゆとりも出来てきました。私の心の中だけの出会いです。最近、本来の目的とする絵本勉強会に参加、第一歩を踏み出しました。

いつか小さな一冊でいい、夢を叶える為、図書館を利用する機会が増えるでしょう。

図書館を利用して



私が図書館を利用するようになったきっかけは、藤沢周平の時代小説をもっと多く読んでみたいという単純な動機からです。彼の小説は、江戸時代の定着した封建社会の中で、小さな藩での日常的なさまざまな営みが、無駄のない引き締まった文章で描かれ、昔のいなかの自然の四季の移り変わりがみずみずしく表現されています。彼の著作に「三屋清左衛門残日録」があります。下級武士から藩主の用人(秘書官)のような役割に抜擢され、無事にその役目を果たし終えた人物の隠居日記ですが、残日録とは、日残りにて昏るるに未だ遠しの意味であり、残る日を数えるということではないと本人が力説しています。隠居する前に思い描いていた悠々自適の暮らしとは裏腹に、世間から隔離された虚脱感に苛まれ、今までと違った世間との関わりによって次第に自分を取り戻していく有様が描かれています。定年退職した私には共感を覚えるところが多々あり、参考になります。今後は、藤沢周平だけでなく、他の作家にも視点を徐々に広げて行きたいと考えています。

酒井一夫

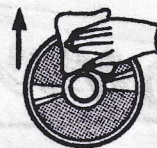
《ご存知ですか》 CDの話 (その2)

CDは前回お話したように、髪の毛の50分の1ないし500分の1という微細なピット(溝)を光学的に読み取って音に組み替えているのですから、CDの表面に汚れやキズがあると、ピットが読めなくなります。特に円周方向についたキズは、たとえ小さくともピット数にすると数万という膨大な数になりCD演奏が止まったり、同じところを繰り返したりして音楽再生ができなくなります。放射線方向に付いたキズは、磨けば何とか修理できますが、円周方向に付いたキズは小さくて浅ければ修復可能ですが大きくて深ければ修復不能です。キズはCDが回転中に付くのですがその原因の過半はCDが止まっていないのにCDプレーヤーから取り外すことにあります。ひどい例はCDの回転を手で止める。そんなことをするとCDプレーヤーの中にある光学ピックアップという小さなパーツがCDと接触します。最悪の場合はピックアップが壊れ、CDの再生が不能になります。CDの汚れやゴミなどを清掃するときは十分ご注意ください。正しいCDのクリーニングの方法は、図のように中心から外周の方向に放射線方向に拭く方法です。このとき、レコードクリーナーなどの液体は使用しないことです。水も不可です。

クリーニングの方法

よい例

悪い例



杉山 孝美

『母の手紙』

〈母かこの、父一平への追想〉

岡本太郎著 チクマ秀版社出版

910. 2オ

『筆談ホステス 67の愛言葉』

〈銀座の夜にはぐくんだ魔法の話し術〉

斉藤里恵著 光文社出版

Dサイ

偉大な芸術家岡本太郎は、人気漫画家岡本一平と作家・歌人であるかの子を両親に成長する。十九才の時、パリに留学した太郎とかの子との往復書簡集。親は芸術家として適切なアドバイスや、情報、多額の送金が出る事を喜んでいられる様子がほのぼのと伝わってくる。太郎がソルボンヌ大学で学び、確実に成長している事を喜び、会いたい気持ちをおさえるのです。太郎も両親に近代画集や、情報を送り、留学は8年に及びます。母の計報(ふほう)を知らされて後は、一平からの手紙により、父と子はお互いなくさめ合い、やがてかの子は自分たちの中に生きている！と確信します。その後、3年パリに留まり、芸術は開花し世間に認められたのです。私は、この本を何ども読み、その度、親子の情愛の深さに感動するのです。

松本 依子

私のおすすめ



柿野 博美

ホステスという仕事は、大変だとテレビ等で聞きます。テレビでは華やかな世界と思うような場面が多いです。仕事はどんな職業でも大変なのに楽しんでホステスしている人がいます。「耳が聞こえない」という障害のある人がホステス？聞いただけでも驚きです。

「お客様と手話で話すの？」と思っていいたら筆談です。「聞こえないから手話」という思い込みを改めるきっかけになります。筆談も立派なコミュニケーションです。お客様が店に来た時は落ち込んでたけど、帰る頃には元気になっていて方も多いようです。筆談は紙の上での会話です。普通に話すのでなく、紙という物や形として残ります。その言葉を見ると、その時の楽しかった思い出が蘇り、頑張ろうと思えるので、ホステスさんでも、カウンセラーでもあると思います。たまには私達も筆談でお話しするのも良いかもしれませんね・・・



〈子どもの本〉

『リトル☆ジーニー』

ミランダ・ジョーンズ著

ポプラ社出版

K933ジヨ

私は、四年生のおわりぐらいから『リトル☆ジーニー』を読み始めました。でも、私は全部読んでいません。とてもおもしろいので、みなさんも読んでみたらいかがですか？『リトル☆ジーニー』は、ランプの精とアリという女の子が、いろんなことをかいつたりしていくお話です。その中でも一番のおすすめは、3巻の『ピンクのまほう』です。私は、まだ全部読んでいないけれども、ドキドキすることや、ワクワクすることはたくさんあると思います。それは、全部読んでみないとわからないことです。ほかにも何かみつけれられるかもしれません。何度も読んでみると、わからなかったところもわかってきます。私の目標は全部読むことです。読んだらほかの本にも手をつけてみたいです。

●図書館フレンズ



★今年度の人数★

今年の募集で、26名もの新規の応募があり、継続の方51名とで77名になりました。多数のご応募感謝しております。なお、今年度から3月だけでなく、随時ご加入いただけるようになりましたので、お気軽に図書館カウンターまでお申し出下さい。

★2009年度活動日数集計表★

延べ人数が2444名という多数のご協力をいただきました。これは昨年度から58%もの大幅な伸びです。ご協力下さった図書館フレンズの皆様、本当にありがとうございました。今年もどうぞよろしく願いいたします。

年度	総計	登録者数
2003年度	155名	20名
2004年度	682名	28名
2005年度	652名	33名
2006年度	1000名	36名
2007年度	1369名	48名
2008年度	1540名	61名
2009年度	2444名	75名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
朝の配架	97名	101名	106名	101名	110名	84名	90名	87名	93名	90名	66名	94名	1119名
月末整理日	15名	17名	15名	14名	12名	11名	10名	8名	7名	12名	10名	25名	156名
配架人数計	112名	118名	121名	115名	122名	95名	100名	95名	100名	102名	76名	119名	1275名
書庫入れ作業	47名	41名	32名	33名	29名	22名	28名	29名	30名	29名	19名	46名	385名
修理・装備人数計	48名	37名	52名	42名	49名	34名	46名	33名	30名	23名	25名	30名	449名
修理冊数	280冊	323冊	316冊	272冊	397冊	252冊	282冊	310冊	223冊	197冊	164冊	196冊	3212冊
本の清拭冊数	1000冊	167冊	1175冊	784冊	690冊	304冊	402冊	163冊	80冊	85冊	252冊	11冊	5113冊
装備冊数	3冊	3冊	4冊	6冊	10冊	8冊	22冊	24冊	24冊	51冊	36冊	64冊	255冊
館内装飾人数計	3名	0名	2名	2名	0名	5名	4名	4名	2名	4名	0名	2名	28名
リサイクル人数計	6名	5名	37名	6名	3名	3名	26名	3名	2名	16名	34名	3名	144名
広報人数計	8名	10名	0名	0名	16名	24名	13名	0名	8名	10名	0名	7名	96名
その他・図書館の本を見て作った作品展								67名					67名
総計	224名	211名	244名	198名	219名	183名	217名	231名	172名	184名	154名	207名	2444名

2009年度 総計(延べ人数) 2,444名

★図書館に新館長が来ました!★

4月1日の人事異動で図書館長に着任致しました信(のぶ)正夫と申します。図書館ボランティアの皆様方には、日常業務のサポート・ブックスタートのサポート・おはなし会のサポート等々図書館業務の全般に渡りまして、ご協力・ご尽力を頂きまして有難うございます。皆様方にお手伝いをいただいておりますので、図書館が滞りなく運営できているものと感謝しております。ありがとうございます。

さて、皆様方もご存知のように、本年は国会議決により、国民読書年と定められており、政・官・民が協力し、国をあげてあらゆる努力を重ねていくことが宣言されています。読書は生涯学習の一環であり、読書することにより、現実生活では出会えない様々な体験が得られ、心を充足させてくれるものと思っています。本市でも、「阪南市子ども読書活動推進計画」の中で、毎月23日を「家庭読書の日」として、市民に働きかける取り組みを始めています。今後とも、皆様方にご協力いただきまして、市民の皆様が暮らしに役立つと実感できる図書館をめざして参りたいと思いますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

本のリサイクル

- ①平成22年 6月27日(日) 冊数 各回10冊まで。
 - ②平成22年 10月24日(日) いずれも午前9時30分~午後3時
 - ③平成23年 2月 5日(土) サラダホール 2階視聴覚室にて
- この日のみ雑誌あり 図書貸出券の提示で入場できます。

- *混雑時は、入場制限をする場合があります。
- *お譲りした本や雑誌は営利目的に使用できません。
- *受け取られる方には、受領書を書いていただきますので、ボールペンをご持参下さい。



図書貸出券は、阪南市に在住・在勤・在学の方に発行しています。お持ちでない方は住所を確認できるもの(免許証・保険証等)を持って図書館にお越し下さい。